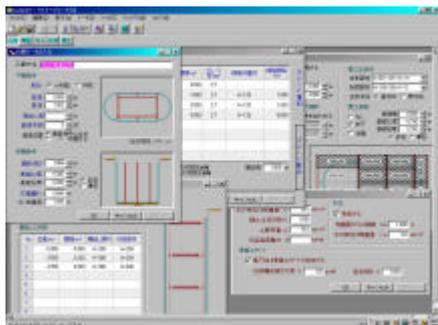


ライナープレート SI 単位対応版

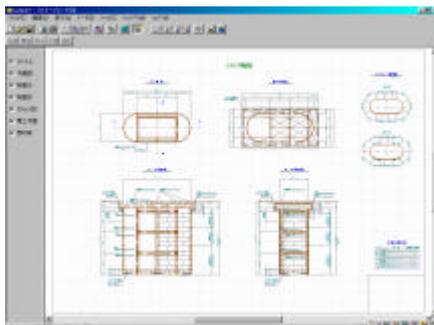
Windows® 95 / 98 / NT / 2000 / Me

本プログラムは、ライナープレートの安定計算および作図をサポートしています。計算はSI単位系及び旧単位系の表示切換えが可能です。旧単位型での入力を確認しながらSI単位での設計が可能です。水位の考慮および基礎コンクリートによる支持などを選択することができます。作図では、部材の取り合い配置を考慮した作図ができ有益な設計支援ソフトとなっています。

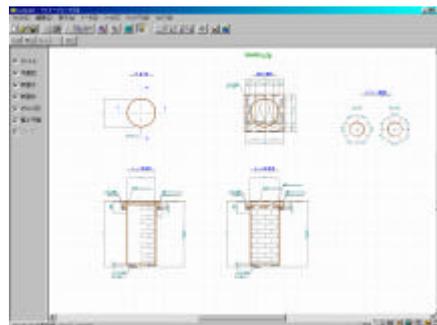
<入力ウインドイメージ>



<作画機能：小判型例>



<作画機能：円形例>



特長

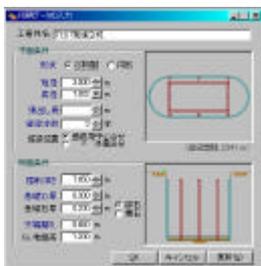
対話型の入力で、選択タイプにより、必要な入力項目を表示します。入力データは、入力時、計算および作図開始直前に、エラーチェックを各状況下で行い、エラー時には、場所と内容を示すことで容易に変更が出来るように配慮しています。計算結果は、印刷イメージのまま画面でのプレビュー機能の採用により、資源を無駄にすること無く、トライアルを繰り返すことが可能です。



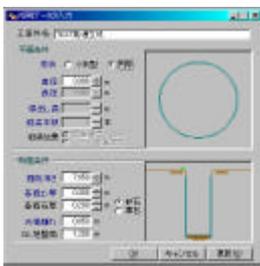
- ・設計時に最下段梁以外に基礎コンクリートを支持梁として設計することも可能です。
- ・施工図などを意識し、容易に覆工板の配置及び非配置図を作図することが可能です。
- ・計算書出力時の旧単位併記機能をサポート。

対応形状

小判型ライナープレートタイプ



円形ライナープレートタイプ



任意の覆工板配置計画



計算条件

参考資料

ライナープレート

1. 日本鋼管ライトスチール株式会社 ライナープレート 技術資料 (1998年8月)
2. 日鐵建材工業株式会社 日鐵ライナープレートマニュアル (1998年3月再版)

H 鋼材諸元

建設用資材ハンドブック CD-ROM 版 (1997年9月)

SI 単位系の諸元

(社)日本道路協会 道路橋示方書・同解説 SI 単位系移行に関する参考資料(平成10年7月)

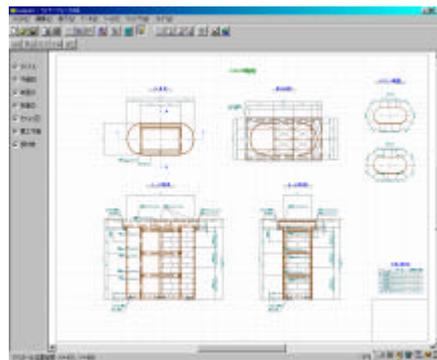
計算書出力

< 解りやすいイメージ出力 >

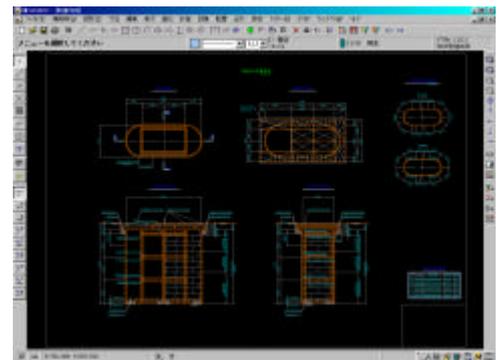
出力レイアウト等を詳細に設定する事が可能。独自のオリジナリティを発揮できます

作図出力

- ・ 図面出力は、直接若しくは dxf へのファイル出力が可能です。
- ・ 弊社汎用 CAD 「陣」では計算結果を読み取り、より短時間に編集する事ができます。



< 作画画面イメージ >



< 作画図を「陣」で加筆修正 >

動作環境

ハードウェア

Windows95/98/NT/2000/Me 日本語版が動作する環境。

12MB 以上の空き領域を持つハードディスク。

Windows95/98/NT/2000/Me 日本語版がサポートする A4 サイズ印刷可能なプリンタ。

解像度 800 × 600 以上、カラーパレット 256 色以上 (High Color 16ビット以上推奨) 表示可能なディスプレイ。

ソフトウェア

Windows95/98/NT/2000/Me 日本語版。

* WindowsNT4.0 は ServicePack 3 以上が必要です。

* WindowsNT4.0 にインストールするには管理者特権を持つユーザーでログオンする必要があります。

* Microsoft、Windows、及びその他の製品は米国 Microsoft 社の登録商標です。

* 記載されている内容・仕様は改善の為、予告無く変更する場合があります。